

広報



# きたかた

2013  
12  
No.96



## 今月のおもな内容

- 市功労者を表彰……………②
- 平成25年度喜多方市子ども議会……………④
- 第5回「非核平和のまち宣言」記念作文・習字コンクール表彰式……………⑥
- 税務署からのお知らせ……………⑩
- 市の財政状況をお知らせします……………⑫

# 市功労者を表彰

## 自治功労など 個人・団体が受賞

市の発展に寄与した功労者に贈られる市表彰の今年度の受賞者が決まり、表彰式が11月1日、喜多方プラザで行われました。受賞者は自治功労のほか社会福祉・保健衛生功労、消防功労など4部門、14の個人・団体で、式典には関係者など約120人が出席しました。眞部久男表彰選考委員会委員が選考結果を報告、市長から受賞者一人ひとりに賞状と記念品が手渡されました。このあと受賞者を代表し高橋幸藏さんが謝辞を述べました。



### 自治功労

◆多年にわたり行政区長として市政発展に貢献



高橋幸藏さん  
(末広町)

### 社会福祉・保健衛生功労

◆多年にわたり社会福祉協議会役員として社会福祉の向上に貢献



星 陽子さん  
(新町)

◆多年にわたり保護司として地域社会の安全および住民福祉の向上に貢献



高橋忠弘さん  
(山都町藤沢)



福島定俊さん  
(岩月町上田)



永島壽裕さん  
(高郷町田中)



澤田喜寛さん  
(上三宮町見頃)

◆多年にわたり自然公園指導員として環境美化清掃および自然保護活動の推進に貢献



山口恒憲さん  
(熊倉町熊倉上)

### 消防・防災・交通安全功労

◆多年にわたり消防活動に精励し、市民の生命および財産の保護に貢献



阿部輝雄さん  
(末広町)



中村 繁さん  
(西四ツ谷)



遠藤幹雄さん  
(関柴町上高額)

### 善行

◆本市に教育振興のため多額の金員を寄付



菅井一良さん  
(松山町大荒井第二区)

## 善行

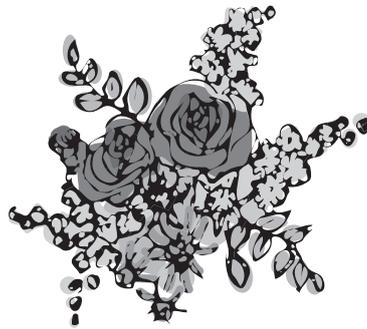
◆雷神山森づくり事業推進のため多額の樹木を寄贈



黒澤 孝さん  
(猪苗代町)

◆本市にふるさとづくり基金として多額の金員を寄附  
菅野フジノさん(東京都)

◆風邪、インフルエンザなどの感染症予防のため多額の児童用マスクを寄贈  
株式会社リオン・ドールコーポレーション



▲表彰者を代表して謝辞を述べる高橋さんと表彰者のみなさん

市表彰は、市政の進展、文化および経済の興隆、公共の福祉の増進に貢献し、その功績が市民の模範となった方々を表彰するもので、市の健全な発展に資することを目的としています。

問 総務課 行政班 ☎(24) 5204

「秋の叙勲」「秋の褒章」受章者が発表され、本市では3人の方が選ばれました。受章おめでとうございます。

## 秋の叙勲

### 瑞宝双光章



齋藤義次さん(86)  
元教育長  
(上町西)

齋藤さんは、昭和20年に福島県の教員となり、県内の小学校長を歴任されました。昭和60年からは喜多方市教育長を二期8年務められ、市の教育行政の充実と発展に努められました。

### 瑞宝単光章



小林宗一さん(65)  
元消防団副団長  
(高郷町夏井)

小林さんは、昭和45年旧高郷村消防団に入団し、消防団長や合併後の喜多方市消防団副団長を歴任され、多年にわたり消防力向上に努められました。

## 秋の褒章

### 藍綬褒章

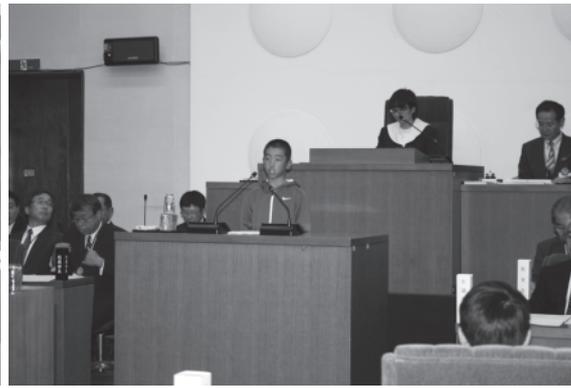


金子英夫さん(72)  
自然公園指導員  
(熊倉町熊倉上)

金子さんは、平成4年に自然公園指導員の委嘱を受け、長年にわたり雄国沼などの自然環境を守り続けています。雄国沼植物監視員や産業廃棄物不法投棄監視員も併任されています。

# 議会や市政のしくみを学習

## 平成25年度喜多方市子ども議会



平成25年度「喜多方市子ども議会」が10月7日、市議会議場で開かれました。これは市内の小・中学校の児童・生徒に社会科学学習の1つとして、議会や政治の仕組みを体験学習し、市の施策や郷土に強い関心を持ってもらうと毎年開かれているものです。子ども議会には市内全小・中学校から各学校代表の24人が出席し、議長に高橋舞さん(第二中)、副議長に浅見乃絵さん(山都小)が選出され、代表12人の質問に市長、副市長をはじめ各部長が答弁しました。その主な内容を紹介します。



副議長  
浅見乃絵さん  
(山都小)



議長  
高橋舞さん  
(第二中)

### 家庭と医療機関をつなぐ体制について



4番議員  
奈須真優さん  
(上三宮小)

今後アイパッドなどで医療機関と家庭をつなぐ体制を整備することができると。また、現在、どのような工夫をしているのか教えてください。(答弁)市ではまだアイパッド利用の取組はしていませんが、熱塩加納地区では「在宅健康管理システム」を導入しています。また、喜多方市地域家庭医療センター「ほっと☆きらり」では家庭医がおり、家庭を訪問し診察を行っています。

### ラキヤにゆめをいかにする



5番議員  
大塚祐弥さん  
(第三小)

喜多方市では、今後「みんな」の知名度アップに向けてどのように考えているのかお聞かせください。(答弁)現在、「みんな」は市のマスコットキャラクターとしてイベント等で活動しています。今後もラーメンや観光キャンペーンにおける観光メニューに「みんな」を登場させ、「喜多方はみんな」を認識されるようPRしていきたいと考えています。

### 先生の先生を増やすことについて



7番議員  
渡部優大さん  
(熊倉小)

生活面だけでなく学習活動も手助けしてくれる支援員の先生をもっとたくさん配置していただけないでしょうか。(答弁)今年度、生活面での支援のために小学校に11人、中学校に4人の支援員を配置しています。今後、皆さんの学力をさらに向上させるために、学習を手助けする支援員の先生を配置したらよいか、別の方法がよいか学校の先生方と相談をしていきます。

### 文化遺産について



9番議員  
荒川美咲さん  
(慶徳小)

慶徳町を活性化するために、文化遺産の表示や地図、駐車場の整備をさせていただけないでしょうか。(答弁)喜多方市は豊かな自然・文化・歴史の遺産に恵まれており、わかりやすいパンフレットを作成したり、観光用トイレを増やしたり、道路の改修をしたりしてきました。今後、案内板の設置やパンフレット、駐車場の整備など、皆さんの声を参考に充実させていきます。

### ダムの中の水管理について



10番議員 遠藤伶菜さん (熱塩小)

日中ダムの水不足や大雨について、喜多方市ではどのような対策や対応をしていますか。

(答弁) 水不足の時は市民の皆さんに「水道水の節水」をお願いしたり、ダムの放流量を制限したりして、飲み水に困らないようにしています。大雨の時はダムに一時的に水をためて川の氾濫を防ぐようにしています。

### 校の下の歩道に安全な設置



12番議員 渡部咲蘭さん (堂島小)

喜多方市では柴城、台、万力の地区の通学路に歩道をつける予定がありますか。

(答弁) 台地区から万力地区への道路は県道であり、平成28年度には歩道が設置されます。柴城と台地区の道路は市道ですが交通量が少ないため歩道設置の予定はありません。安全に登下校するには、運転手と歩行者がお互いに注意することが大切ですので、注意看板を設置したり、道路の両側に引いてある白い線を引き直したりしています。

### 市の人口減少について



14番議員 藤原旭陽さん (姥堂小)

人口減少を食い止め、安心して元気に暮らしていくためにどのような対策やイベントをしていますか。

(答弁) 人口減少を食い止めるために企業や工場の誘致に努め、今までに15の会社が工場を建てたり、増やしたりしました。また、安心して暮らすため、18歳までの医療費の無料化や、児童生徒の悩みを相談できるスクールカウンセラーを全小中学校に配置しました。さらに、喜多方が元気になるように多くのイベントを開催しています。

### 給食について



15番議員 川宮星花さん (駒形小)

他県の料理の由来などを学び、楽しい給食になるように「ご当地給食週間」を設定することはできますか。

(答弁) 喜多方市と関係のある県や市町村のことを調べ、皆さんの給食にあうメニューを取り入れるなど、栄養士の先生と相談をしながら少しずつ「ご当地給食」を増やしていきたいと考えております。

### 子育て支援について



18番議員 渡部美由紀さん (第一中)

少子化を防ぐためにどのような子育て支援を行っていますか。

(答弁) 子どもを育てやすい環境をつくるために、保育士による相談や指導訪問、健康検査を実施しています。また、保護者が安心して仕事ができるよう、ゼロ歳児の保育所の受入拡大や、全小学校区において放課後児童クラブを開設しました。今後とも子育て家庭の支援などを行い、少子化の防止に取り組んでまいります。

### 喜多方市のPRについて



19番議員 大塚智也さん (第三中)

風評被害への取組とその効果はどうでしたか。また、どのように喜多方市をPRしていきますか。

(答弁) 横浜マリントワーでの観光PRや各種キャンペーン、イベント等で喜多方市の安全・安心をPRしてきた結果、観光客が昨年度と比べて105%と増加しています。今後とも放射性物質の検査を行い、農産物等の安全・安心を各種イベントやキャンペーン等でPRしていきます。

### 予約型乗合交通について



20番議員 石井誠美さん (会北中)

各地域の予約型乗合交通の利用状況と継続について伺います。

(答弁) 4月から8月までの利用状況は述べ人数で喜多方地区3243人、熱塩加納地区2498人、塩川地区24人、山都地区2239人、高郷地区13人です。平成22年3月の「運行計画」に基づいて運行を継続するとともに地区説明会やPRを積極的に行い、利用しやすい予約型交通を目指していきます。

### 飯豊山チャレンジについて



22番議員 遠藤雅己さん (山都中)

飯豊山登山口までの道路を整備し、「飯豊山チャレンジ」を復活してほしいのですが、いかがですか。

(答弁) 7月17日の大雨豪雨災害により一ノ木から川入、御沢野営場までの道路に大きな被害を受け、現在、全力で道路の復旧をしています。来年の開通は難しい状況です。西会津町や山形県からの登山は可能ですが、ルートを変更して実施できないか相談しているところです。

第5回「非核平和のまち宣言」記念作文・習字コンクールの表彰式を開催しました

第5回「非核平和のまち宣言」記念作文・習字コンクールの表彰式を10月24日に開催しました。

市内の小中学校から、習字の部813点、作文の部62点の応募があり、審査の結果、13人が表彰されました。各部門の受賞結果および受賞作品は、次のとおりです。(敬称略)  
※受賞作品は、市のホームページにも掲載しています。

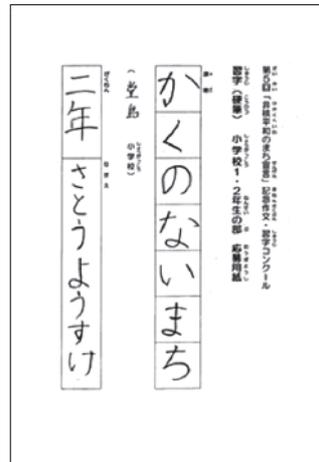
企画政策課 政策推進班  
☎(24)5208



◆硬筆 1・2年生の部

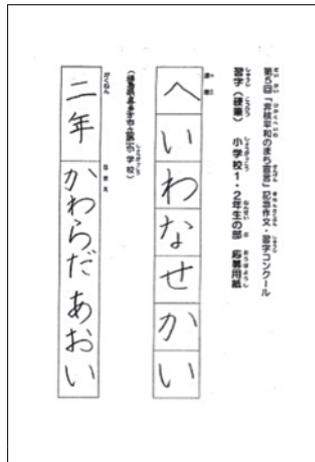
▽最優秀賞

佐藤 遙典(堂島小2年)



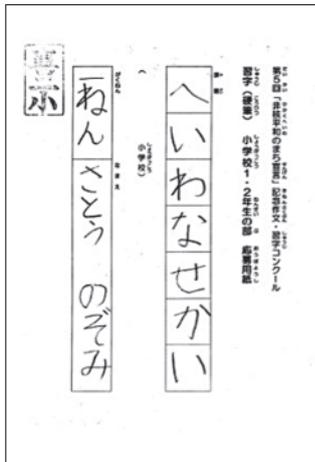
▽優秀賞

川原田 葵要(第一小2年)



▽優秀賞

佐藤 希美(第二小1年)



◆毛筆 3・4年生の部

▽最優秀賞

小田切 咲彩(第一小4年)



▽優秀賞

小荒井 萌(第一小4年)



▽優秀賞

大塚 桃佳(上三宮小3年)



◆毛筆 5・6年生の部

▽最優秀賞

佐藤 華香(豊川小6年)



▽優秀賞

五十嵐 彩音(慶徳小6年)



▽優秀賞

大塚 厚美(塩川小5年)



◆作文の部（原文のまま掲載）  
▽最優秀賞

### 「私が考える戦争」

喜多方市立第一中学校三年 井澤 亜美

八月十五日。終戦から六十八回目の夏が来ました。日本が最後の戦争をした太平洋戦争では、およそ三百万人も人が亡くなりました。そして、長崎・広島での原爆投下。この原爆投下がきっかけで、戦争が終わったとも言われています。私はこの歴史の勉強をしたとき、戦争とはとても悲惨な事だと強く感じました。

そこで私は、戦争について二つの疑問をもちました。

まず一つ目は、人々がいつから争い、殺し合いを始めたのでしょうか。そして、何故このような事をしたのかです。私は鎌倉時代の武士が力をつけて、勢力争いをしたのが最初ではないかと考えました。また、今では否定されていますが、猿人や原人の食人説がオーストラリアの考古学者によって主張された事もありました。なのでいつから殺し合いがあったのかは、分かっていません。しかし、このような説や争い事をみると、ある事が共通しています。それは、自分のために争いをしている事です。食人説が本当にあつたら、自分が生き残るため。そして武士は、勢力争いなどで地位を上げるために殺し合いをしていたと思います。

その後、日本は他の国とも殺し合いを始めました。「血を流す政治」とも言われる戦争です。そこで日本人は自分のためだけでなく、国のために戦ったのです。自分が乗っている飛行機に爆弾を積み、他の国の軍艦と衝突させる神風特攻隊などは、自分の命を捨ててまで、国を守りました。私には、そんな自殺行為はできません。昔の人の愛国心の強さが感じられました。多くの人が亡くなり、人々の心に大きな傷を残した戦争は、戦中に生きる人達にとつて、どう目に映っていたのでしょうか。

二つ目は、ラジオ放送での天皇から終戦の知らせ。この時日本人は何を思ったのでしょうか。戦争が終わる喜び、負けて悔しいと思った人達がいたかもしれません。終戦当時十歳だった祖父も、子供ながら戦争が終わる事は嬉しかったそうです。もし、私がこの時代を生きていたら、沢山の人が亡くなってしまふ、不幸な戦争がなくなり喜ぶと思います。大切な人達を戦争でなくしてしまふのは嫌。これは、日本中の人が思った事ではないのでしょうか。

最後に、戦争は世界中からなくなってほしいです。それは綺麗事かもしれませんが。戦争があつたから日本人は戦争の悲惨さや、二度とくり返してはいけないという思いに、気づく事ができたからです。

だから同じ過ちをしないために、戦争を経験していない私達が戦争について深く理解し、戦争の辛さ、家族や友人がそばに居る幸せを、後世にまで伝えていきたいです。愛国を守ろうと、努力した人達に感謝の気持ちを込めて。

▽優秀賞

### 平和になるまで

喜多方市立山都中学校三年 五十嵐 芽夢

私は、寺島向彦さんの作詞した「さとうきび畑」を聞き戦争の写真を見て、改めて戦争があつてはならないものだと思います。「さとうきび畑」という曲の詩は戦争で起きた感情や出来事がつまつた曲で、とても切なくなりました。私たち日本人は、初めて核兵器を落とされ、何十万人も命を奪われました。私は、核兵器が落とされる前に戦争を終わりにする方法がなかったのかと、疑問に思います。なぜ、気づかなかつたのでしょうか。自分達が負けてしまふ危ない状況だということに。国民は、自分が戦争に行かなければならないとき、どんな思いをかかえていて、どんな思いで家族と離れていったのか。私が思いつかないくらいに苦しんで、逃げてしまいたくなくなったのではないかと思います。私だつたらそう思うからです。本当にそういう感情があつたかはわかりません。しかし、私とその立場で考えたとき、その思いで押しつぶされそうになってしまふくらいのことだと感じました。それくらい、重い覚悟をしていたんだと思います。

今の私達の暮らしには、平和で幸せと感じられる社会になっています。今となつては、本当に戦争があつたのかと感じてしまふくらいに、毎日が楽しいです。前に、祖父から少し戦争のことについて聞いたことがあります。祖父は、戦争の終わりから何年前に産まれたそうです。戦争が終わってからも食料が貧しかったと聞きました。食べ物が悪くなつても食べていかなければいけないかと言っていました。今の日本は食べられなかつたら捨てる、嫌いだつたら残すことが多く見られます。私もその一人です。私達が残したり、捨てたりしたもの全てを集めると、戦争で食べる物がなくて亡くなつてしまつた人々を助けられるくらいの量だと思います。

今、私が伝えたいことは、戦争で起きた出来事を忘れてはならないということ。外国では、戦争が続いている国があります。苦しんでいる人々があります。日本は、その戦争を止められるくらいの国であってほしい。私達は、唯一核兵器を落とされた国だから、「原爆ドーム」がその出来事を物語っている国だからこそ、これからも平和の象徴のような国であり続けてほしいのです。だから、戦争で起きた出来事を忘れないように、産まれてきた子ども達に伝え続けなければと強く思います。そして、戦争は少しずつ消え、平和に近づくと信じます。実際に、私は戦争は何があっても始めてはならないと思ってきました。世界中が私達と同じに考えることが、平和につながるのだと信じています。

#### ▽優秀賞

### 「戦争」について改めて学んだこと

喜多方市立山都中学校三年 真部 紗綾

私は今日、改めて「戦争」の勉強をした。小学校のときから、やっていたが、今回の授業は最も印象強かった。小学校の時はまだ幼くて、あまりよく理解していなかった。しかし、もう中学三年生、ある程度のは理解できる年齢だ。今回、改めて「戦争」について思ったこと、それは「戦争は絶対にやっつてはいけない」ということ。戦争は軍だけで戦うのではなく、国民も大勢かり出される。それに多くの国民も被害を受ける。現に、太平洋戦争時の沖縄では米兵と国民が向き合った。そして多くの国民が命を落とすとしていった。それだけでなく、広島・長崎には「原爆」が落とされた。何も知らない・何もしていない国民までもが犠牲になる戦争など絶対にやっつてはいけない。今でも、紛争が続いている国はある。それに近頃の戦い方は昔とは変わってきている。なぜなら、核や化学ガスなどを使い、大量に人を殺せるようになったからだ。私は最近よく「戦争」をしないためにはどうすればいいか考えるようになった。私は「戦争に発展させないよう、話し合いで解決すればよいのではないか」と考えた。それと同時に「話し合いで解決しないから戦争に発展するのではないか」という反対意見も出た。社会の授業で「戦争」のことは勉強して理解したつもりだったが、まだ本当は全然理解出来ていなかったのだ。

私はまだ年齢も幼く、「戦争」について知らないことの方がはるかに多い。

しかし、そんな私でも「戦争」はやっつてはいけないということくらいは理解できる。太平洋戦争のような悲劇を、二度と引き起こさないように、現在も紛争が続いている地域が一刻も早く終止符を打つためには、国と国とで対等な立場での話し合いの場を設けること。そして、関係のある国だけでなく、他国も話し合いに混ざれるようにする。関係のある国々だけで話すと争いになるから、他国も同席し、第三者の立場から意見を述べてもらえば「戦争」に発展することは極力避けられるだろう。今まで「戦争」や「紛争」によって亡くなった人々はまだ死にたくなかったはず。戦争をしなければ死者はこんなにも出なかったはずだ。私はそんな人々の一番の供養は「もう二度と戦争をしないこと」だと思った。幸い、日本は太平洋戦争後、戦争をしていない。このまま、ずっと戦争をせず、世界から「戦争・紛争」という言葉を耳にしない「平和」な世界になつてほしい。

今回、勉強してみて思ったこと。それは勉強したときの気持ちを忘れずに次世代へと伝えていくこと。そして、「戦争」の恐ろしさを次世へ伝え、もう二度と「戦争」をしない平和な世界をつくらせていきたい。

#### ▽優秀賞

### 戦争への思い

喜多方市立高郷中学校三年 栗田 華歩

「私は、深く世界の大勢と日本国の現状とを振り返り、非常の措置をもって時局を収拾しようと思ひ、ここに忠実かつ善良なあなたがた国民に申し伝える。」

今日は八月十五日、終戦の日。多くの人がラジオを聞いただろう。そのときの気持ちはどんなだったのか。安心した人もいれば、悲しんだ人もいたんだろうと私は考えた。

私が戦争のことに少し興味があったのは、以前テレビで放送された「特別攻撃隊」の話を見てからだ。印象的だったのは隊員に向かつて女子高校生が花を持ち、笑顔で見送っていたということだった。その女子高校生はひめゆり隊と呼ばれていた。あの話を聞いたとき、私は悲しさでいっぱいだった。日本のために自分の命を捨て、相手の国の船に向かって突撃していく。どんな思いで行くのか。そう思ってテレビをみていた。そして、それを笑顔で見送るひめゆり隊。苦しいはずなのに、悲しいはずなのに、それで

も笑顔で見送らなければならぬ。みんな泣きながら笑って花をふっていた。私も見ていて辛かった。こんなことがあったと初めて知り、人々が日本を守ろうとしていたことを改めて思った。なぜ戦争というものが起こったのか、なぜしなくてはならなかったのか。今でも疑問に思う。戦争のせいで多くの人が亡くなった。そして多くの人が悲しんだ。戦争が起こらなかつたらこんなことにはなれなかつたのと思う。

そして今、ニュースで靖国神社への参拝に対して中国や韓国が批判しているのが流れている。戦争中、日本の国のために戦ってくれた先祖のために、子孫である現代の日本人が感謝しているだけなのに、なぜ批判するのか。日本人は間違っているのだろうか。私はニュースを見るたびに思う。いつも疑問に思っている。

また、中国が日本を攻撃するという話も聞いた。本当なら恐ろしいことだ。昔の惨劇をまた現代でもくり返すことになるのではないか。また多くの人々が亡くなり、悲しむだけだと思う。兵士だけではない。兵士には、親も妻も子どもも、兄弟もいる。そのみんなが悲しむことになる戦争は、世代を越え、時間を経てもなお、人々の心に暗い影を落とす。人と人が、互いに憎み合い、命を奪い合っただけで保てない平和ならば、それは本当の平和とはいえないだろう。言葉で話し合い、互いの理解の元に思いやること抜きには、本当の平和はやってこない。

だからもう二度と戦争は起こってはいけない。そう改めて思った。戦争のことについて、もっと考えていきたい。



表彰式の様子

## 原発事故関連

### 原子力賠償請求等に関する「無料個別相談会」開催

東京電力福島原子力発電所事故により生じた損害に関して、賠償手続きが進められています。被害者の方々の中には、損害賠償の請求・申立てにおいて様々な困難に直面していることから、原子力損害賠償支援機構主催により、福島県内各会場で、弁護士および行政書士による「無料個別相談会」を開催しています。

相談料は無料ですので、請求手続きにおける不明な点などお気軽にご相談ください。

#### 日時

○12月開催分：12月5日(木)、14日(土)、19日(木)いずれも午前11時～午後6時

#### 場所

県内5か所で開催  
 ○会場：会津労働福祉会館(2階)〔会津若松市西栄町7-9 県立葵高の北側〕

※事前予約制となっています。相談時間は1時間となります。1月以降も開催しています。詳しくは

お尋ねください。

☎ 原子力損害賠償支援機構フリーダイヤル ☎ 0120(330)540(平日の午前9時～午後5時)

### 原子力損害賠償「巡回法律相談」の開催

福島県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による対面の法律相談を実施しています。

相談は無料ですが事前の予約が必要です。

#### 日時

○12月開催分：12月6日(金)、13日(金)、20日(金)いずれも午後1時30分～3時50分

#### 場所

県内9か所で開催  
 ○会場：福島県会津若松合同庁舎本館3階地域連携室〔会津若松市追手町7-5 鶴ヶ城の北東側〕

※事前予約制となっています。相談時間は、30分程度となります。1月以降も開催しています。詳しくはお尋ねください。

#### 問

福島県原子力損害賠償等に関する相談窓口 ☎ 024(523)1501(平日の午前8時30分～午後5時15分)

# 税務署からのお知らせ

法律改正により、平成26年1月から、記帳と帳簿書類の保存制度が、営業・農業・不動産・山林所得のある全ての個人事業者などに対象者が拡大されます。

◆新たに対象者となる方

○青色申告をしていない方

○白色申告者で、記帳制度適用者※でない方

○所得税の確定申告の必要がなく、住民税申告のみ行っている方

※記帳制度適用者とは、「白色申告者のうち、平成23年分または平成24年分の申告において、農業・営業・不動産・山林所得の金額の合計額が300万円を超える方」です。

## ◆記帳説明会の開催

税務署では、市町村と共催で、新たに記帳を行う必要のある方や記帳の仕方が分からない方を対象に、次の日程で①「個人事業者等(営業・農業・不動産・山林所得のある方)の記帳説明会」と②「農業所得に関する記帳説明会」を開催します。

なお、農業所得のある方については、①と②のいずれかご都合の良いほうにご出席ください。

☎ 喜多方税務署調査部門 ☎ (24) 5050 (代表) 音声案内「2」を選択

### ①個人事業者等(営業・農業・不動産・山林所得のある方)の記帳説明会

日 程	受付開始	説 明 会	会 場
12月11日(水)	午後1時30分	午後2時～3時30分	西会津町道の駅「よりっせ」2階
12月12日(木)	午前9時30分	午前10時～11時30分	喜多方プラザ 小ホール
	午後1時30分	午後2時～3時30分	
12月13日(金)	午前9時30分	午前10時～11時30分	北塩原村役場 会議室

※①は事前の申し込みの必要はありません。

### ②農業所得に関する記帳説明会

日 程	受付開始	説 明 会	会 場
1月16日(木)	午後1時30分	午後2時～3時30分	西会津町 道の駅「よりっせ」2階
1月17日(金)	午前9時30分	午前10時～11時30分	JA会津いいで 農協会館

※②は事前申込みが必要です。ご出席を希望される方は、12月27日(金)まで、喜多方市役所税務課市民税係 ☎ (24) 5217にお申し込みください。

### 軽自動車・普通自動車の手続き(名義変更・廃車など)はお済みですか

軽自動車税・自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局または市に登録されている名義上の所有者(割賦購入の場合は使用者)に課税されます。

例年、手続き漏れなどにより「持っていない車の納税通知書が届いた」「納税通知書が来ない」などの多くのトラブルが発生しています。

納税通知書が間違いなく届くように、○名義変更○住所異動○譲渡○下取り○廃車(使用不能車両を含む)した場合は、3月31日までに手続きをしてください。

※市役所窓口、運輸支局などは土日祝日の業務は行っておりませんのでご注意ください。

※所有者等が亡くなられた場合、相続人などへの名義変更または廃車の手続きが必要となります。

車 種	手続き先	問い合わせ先
○125cc以下の原動機付自転車 ○小型特殊自動車(トラクター、コンバイン、乗用田植機などの農耕作業車含む)	税務課市民税係、各総合支所住民課市民サービス班	税務課市民税係 ☎(24) 5217 各総合支所住民課市民サービス班〔熱塩加納 ☎(36) 2113、塩川 ☎(27) 2123、山都 ☎(38) 3815、高郷 ☎0241(44) 2113〕
○上記以外の軽自動車 ○軽二輪(126cc～250cc) ○二輪小型自動車(251cc以上)	○福島運輸支局 ○喜多方自家用自動車組合 ○福島県軽自動車協会 ○軽自動車検査協会福島事務所	福島県会津地方振興局県税部課税第二課 ☎0242(29) 5261
○普通自動車	○自動車等販売店など	

# 300点の中から入選作品12点が決まりました 平成25年度 納税標語コンクール



受賞者は次の通りです(敬称略)

## 小学生の部

### 【最優秀賞】

- ・ささえ合い みんなで納税  
町づくり  
本多 優子 第一小学校3年

### 【優秀賞】

- ・のうぜいで そだつゆたかな  
きたかたし  
五十嵐 聖 第三小学校1年
- ・納税の 義務が育む  
日本の未来  
遠藤 冬羽 駒形小学校6年

### 【優良賞】

- ・街づくり 心で体で 納税で  
五十嵐 唯花 第三小学校5年
- ・税金を 活かして造ろう  
豊かな故郷  
須藤旭陽 姥堂小学校6年

### 【佳作】

- ・納税で 守る生活 明るい未来  
菊地 唯 第一小学校6年

## 中学生の部

### 【最優秀賞】

- ・納めよう 税がつくる  
より良い社会  
鈴木 秀紀 第二中学校2年

### 【優秀賞】

- ・税大事！ 人の生活 支えてる  
山口 諒 会北中学校1年

### 【優良賞】

- ・納税は 未来を豊かに する力  
佐藤 あおい 第二中学校2年

## 一般の部

### 【優良賞】

- ・完納で いつも明るい  
蔵の町  
川見 節子 栄町

### ☎ 税務課 税制収納班

☎(24)5219

## 不審な電話にご注意を

「オレオレ詐欺」や「なりすまし詐欺」が社会問題になっています。その多くの場合は「不審な電話」がきっかけになっています。

### ◆不審な電話の事例

○「県警の××だが、あなたの預金口座が詐欺事件の受け取りに使われた可能性がある。通帳を見せてほしい」

○「携帯電話をスマートフォンに換えたので電話番号が変わった。また電話する」

○「携帯電話をなくした。電話を見つけた人から連絡が来たら、友人の電話番号××に電話してほしい」

### ◆一人で悩まず相談を

子どもや孫、親戚など装うだけでなく、警察官や裁判官、市役所職員などの公務員を装う事例も多く報告されています。

このような不審電話では、被害者を不安にさせ、なおかつ近くにいる家族や知人などに相談させず、一人きりにして相手の思うように行動させる特徴があります。不審な電話を受けたら一人で行動せず、家族や知人、警察署など、落ち着いて相談するようにしましょう。

### ☎ 生活環境課 生活安全係 ☎(24)5221 喜多方警察署 ☎(22)5111

25年度各会計の執行状況 (9月末現在)

会計区分	予算額	収入済額	収入率(%)
		支出済額	執行率(%)
一般会計	268億6,172万円	119億7,428万円 101億6,019万円	44.6% 37.8%
特別会計	国民健康保険事業	23億7,873万円 24億5,708万円	36.5% 37.7%
	後期高齢者医療事業	1億5,376万円 1億5,153万円	29.5% 29.1%
	介護保険事業	20億9,574万円 18億8,755万円	45.7% 41.2%
	公有林整備事業	7万円 69万円	1.5% 15.3%
	喜多方西部土地区画整理事業	1万円 2,535万円	0% 50.2%
	塩川駅西土地区画整理事業	56万円 4,539万円	0.5% 43.4%
	農業集落排水事業	1,194万円 8,149万円	6.0% 41.0%
	下水道事業	9,400万円 5億5,120万円	6.2% 36.5%
	山都簡易水道事業等	2,169万円 3億2,346万円	2.3% 34.1%
	高郷簡易水道事業	1,341万円 4,916万円	13.7% 50.2%
	駒形財産区	1万円 5万円	0.1% 0.5%
	一ノ木財産区	0 7万円	0% 0.2%
	早稲谷財産区	0 16万円	0% 0.8%



# 市の財政状況をお知らせします

平成25年度  
上半期の状況

一般会計の支出は37・8%を執行(9末日現在)

市では年2回、財政状況を皆さんにお知らせしています。今回は、平成25年度各会計予算の9月末現在の執行状況についてお知らせします。

25年度一般会計予算の収入と支出の状況(繰越金を含む)は、9月末現在で予算総額268億6171万5千円に対し、収入率が44・6%(収入119億7427万8千円)、執行率が37・8%(支出101億6019万4千円)となっています。今後も行財政改革に積極的に取り組み、最少の経費で最大の効果を挙げるよう計画的、効率的な財政運営に努め、市の将来像である「豊かで元氣な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けた諸施策を推進してまいります。

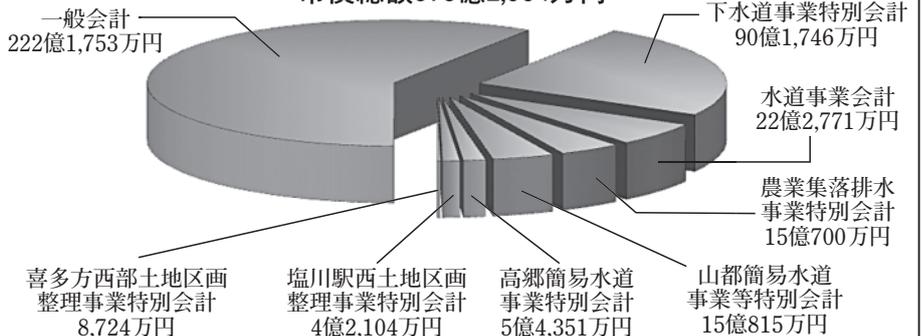
問 財政課 財政班 ☎(24) 5213

### 用語の解説

- ・一般会計 地方公共団体の会計の中心をなす会計で、行政運営の基本的な経費全般を計上する会計です。会計は単一で経理をするのが理想的ですが、行政活動は広範で多岐にわたるため、特定の目的については、必要に応じて特別会計を設置することで明確にしています。
- ・特別会計 特別会計は一般会計に対し、特定の目的の歳入歳出について経理するため、条例によって設置された会計です。
- ・繰越金 繰越明許費と事故繰越しの合計で、当該年度内に支出が終らない見込みがあるものについて、例外的に翌年度に繰り越しして使用することができるものです。
- ・市債 学校建設、道路の整備、上・下水道の整備などのため、県知事の同意などを受けて政府資金や金融機関から借り入れし、長期にわたり返済していくものです。

### 市債(市の借り入れ)の状況 (9月末現在)

市債総額375億2,964万円



※市債の状況については水道事業会計分を含めています。



# 水道事業（公営企業）の業務状況をお知らせします

市水道事業では年2回、水道事業の経理状況を皆さんにお知らせしています。今回は、平成25年度水道事業会計の9月末現在の経理状況などについてお知らせします。

25年度水道事業会計予算の経理状況は、9月末現在で収益勘定において調定率が42・8割（調定額3億9444万円）、執行率31・5割（執行額2億4709万円）となっています。水道事業の経営は、法律で独立

採算制を基本にすることになっていて、維持管理費、修繕費等の経費は、利用者の皆様からの水道料金によりまかなわれています。

水道事業においては、日常安定的に水道水を供給していくため、施設の維持管理及び建設・改良などの事業を推進し、経費の節減と効率的な業務運営により、一層の経営健全化を図るとともに、安全・安心でおいしい水道水の供給に努めていきます。

## 25年度事業の中間報告

◆配水管の建設、改良工事「完了分」  
①熊倉町獅子沢地内、豊川町一ノ堰地内の配水管布設工事を行いました。

③関柴町上高額地内などにおいて、公共下水道工事に伴い支障となった配水管を布設替えしました。

②熱塩加納町赤崎、赤崎林、日中地内などにおいて、地震などに弱い老朽石綿管をH I V P管（耐衝撃性硬質塩化ビニル管）へ布設替えしました。

☎水道課 業務班 ☎(22) 1507 工務係 ☎(22) 1556 山都総合支所 水道課 簡易水道担当 ☎(38) 3855

## 平成25年度 経理状況 (9月末日現在)

### ◆収益的収入および支出 (収益勘定)

収 入	区 分	予 算 額	調 定 額	調定率
	営業収益	9億1,207万円	3億9,041万円	42.8%
営業外収益	1,014万円	403万円	39.7%	
特別利益	10万円	0円	0.0%	
計	9億2,231万円	3億9,444万円	42.8%	
支 出	区 分	予 算 額	執 行 額	執行率
	営業費用	7億594万円	2億1,752万円	30.8%
営業外費用	7,377万円	2,774万円	37.6%	
特別損失	200万円	183万円	91.5%	
予備費	300万円	0円	0.0%	
計	7億8,471万円	2億4,709万円	31.5%	

### ◆資本的収入および支出 (資本勘定)

収 入	区 分	予 算 額	調 定 額	調定率
	出 資 金	8,411万円	2,955万円	35.1%
負 担 金	5,191万円	520万円	10.0%	
繰 入 金	2万円	0円	0.0%	
計	1億3,604万円	3,475万円	25.5%	
支 出	区 分	予 算 額	執 行 額	執行率
	拡張工事費	1億3,846万円	5,438万円	39.3%
建設改良費	8億6,651万円	6億3,464万円	73.2%	
企業債償還金	3億189万円	1億5,009万円	49.7%	
予備費	300万円	0円	0.0%	
計	13億986万円	8億3,911万円	64.1%	

### 上水道、簡易水道をご利用の皆さんへ

冬期間は積雪により検針ができませんので、認定(推定)料金となります。期間は一部の地域を除き12月から翌年2月までで、積雪量により延長する地域もあります。

12月からは認定(推定)料金でいただきますが、実際に使用された分との差額は、3月以降の検針結果に基づき精算しますので、ご理解とご協力をお願いします。

3月中旬または4月には、メーター付近の除雪にご協力ください。なお、冬期間の検針を希望される方は水道課までお申し出ください。この場合、検針日間近になりましたら除雪などを行っていただくことになります。

### 冬期間は水道管の凍結に注意しましょう

冬期間は、低温による凍結で水道管や蛇口の破損などが起こりやすいので、もう一度水抜栓の操作や電熱線の電源を確認してください。また、水道管凍結などの原因による漏水が発生しやすいので、漏水の早期発見のためにも、次の手順で確認してください。

- ①使用している蛇口を全部閉めます。
- ②メーターボックスの蓋を開けて水道メーターを確認します。
- ③水道メーターの回転指標(直径8mm位の銀色のもの)が回り続ける場合は、漏水が考えられます。

※入院等で長期間留守にする時は、凍結破損による漏水が原因で多額の水道料金となる場合がありますので、必ず水道中止の手続きをして下さい。水道中止の手続きの連絡は☎をお願いします。

# 生涯学習の広場

いってみよう！みってみよう！やってみよう！

## 「人づくりの指針」 講師派遣事業の取り組み紹介

今年度活用した取り組みを紹介し  
ます(今月は公民館の取り組みを掲  
載します)。

### ◆松山公民館(瓜生岩子刀自)

○実施日：5月9日

遊学カレッジ5月講座(公開講座)  
を開催し、講師に会北史談会顧問の  
川口芳昭さんを招き、遊学カレ  
ジ学級生(一般希望者を含む)を対  
象に、瓜生岩子の生涯について、資料  
ホワイトボードを用いて学習しまし  
た。

### ○参加者の感想

幕末から明治にかけて孤児や病人  
を励まし、援助した活動は、「福祉  
の母」、「日本のナイチンゲール」と  
呼ぶにふさわしい功績であり、社会  
福祉活動の先駆者といえる。瓜生岩  
子は、本市の誇れる偉人と実感しま  
した。

### ◆熱塩加納公民館開催(蓮沼門三氏)

○実施日：5月17日

高齢者学級 寿スクール開講式を  
開催し、講師に修養団愛汗喜多方監  
事の大澤君一さんを招き、高齢者学  
級の寿スクール生を対象に、蓮沼門  
三氏の修養に尽くされた人生につい  
ての講演会を行いました。

### ○参加者の感想

業績・思想を理解し、日々の生活  
の目指す姿を再認識することができ  
ました。

### ◆塩川公民館(瓜生岩子刀自)

○実施日：8月26日

塩川町四地区あやめ大学交歓会を  
開催し、講師に瓜生岩子刀自顕彰会  
の清水美代子さんを招き、瓜生岩子  
の生涯について、紙芝居を用いなが  
ら学習しました。

### ○参加者の感想

幕末から明治にかけて混乱期の  
中、社会福祉活動の先駆者として、  
わが国女性初の藍綬褒章を受章した  
瓜生岩子は、本市の誇れる偉人であ  
ると実感しました。

「蓮沼門三氏」、「瓜生岩子刀自」、  
「藤樹学」、「人づくりの指針」につ  
いての内容などを、わかりやすく解  
説する講師を派遣する事業ですの  
で、みなさんが所属する各種団体で  
利用してみてはいかがでしょうか。



塩川公民館「塩川町4地区  
あやめ大学交歓会」の様子

☎(23) 2115  
問申 生涯学習課 生涯学習係

## 市民総ぐるみあいさつ運動

市青少年育成市民会議では、あい  
さつを通じた交流により、地域との  
結びつきを強め、子どもたちが健や  
かに成長していけるように「市民総  
ぐるみあいさつ運動」を行っていま  
す。

今年9月24日から10月25日の期  
間内に、各地区会議や青少年健全育  
成関係団体を中心に市内幼稚園、小  
中学校、高等学校前において、活動  
が行われました。



あいさつ運動の様子(塩川地区)

☎(23) 2115  
問申 生涯学習課 生涯学習係

## 標語コンクール表彰

喜多方第二地区会議では青少年健全育成推進のため、小中学生を対象とした標語コンクールを実施し、多数の応募の中から審査を行い、大賞作品が決定されました。

標語は広く皆様に親んでもらうため、大賞作品を看板にして、第一小学校、第二中学校の校門前に掲示します。

○喜多方第二地区会議 テーマ「あいさつ運動」

【大賞】白井宙佳さん 第一小学6年 「おはよう」は 笑顔になれる 合言葉

【大賞】関本帆花さん 第二中学校2年 あいさつで 広がる笑顔と 地域の輪

**第25回市町村對抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)の御礼**

11月17日(日)に行われた第25回市町村對抗福島県縦断駅伝競走大会では、多くの応援団の皆さんに支えられ、本市チームは参加53チーム中総合第11位(5時間19分01秒)と健闘しました。

大場悠選手が区間上位の走りを見せるなど、一人ひとりが一秒を大切にする総力戦の走りで、チーム一丸となったレースを展開しました。

選手の皆さんお疲れさまでした。

問(公財)喜多方市体育協会(押切川公園体育館内) ☎(23)0771



**みなさんに「感謝」**

「第25回ふくしま駅伝」の際は、遠路早朝にもかかわらず、たくさんの市民の皆さんから熱い声援をいただき、誠にありがとうございました。

今回の大会では、「前半で獲得した順位で後半を逃げ切る」といった作戦を試みましたが、序盤から順位が思うように上昇せず苦戦を強いられました。選手団は「なんとしても目標の7位を狙う」と、持ち前のチームワークで最終成績としては11位でまとめ上げるたくましいレースを見せてくれました。目標順位には到達できなかったものの、チームの力を出しきった達成感とあわせて「どうやったら勝てるか」といった来年に向けた課題も見出すことができた実りある大会でした。

7月から4か月間にわたる活動の中、合同練習などにご協力くださった関係スタッフの皆さん、活動を深くご理解くださり、候補選手たちを常に励ましてくださったご家族、先生方、職場の皆様に対しまして、あらためて深く感謝申し上げます。 監督 塚原和憲

**サッカーU・16日本女子代表で喜多方市出身者が活躍しています**

市内小学校を卒業し、現在JFAアカデミー福島に所属している中條結衣(なかじょうゆい)さんが、サッカーU・16日本女子代表に選出され活躍しています。

中條さんは、先日中国で行われたアジア大会での日本の優勝、ならびに来年3月にコスタリカで開催されるU・17女子ワールドカップ本戦の出場権獲得に貢献しました。中條さんの今後さらなる活躍に期待しましょう。



後列右から2人目が中條さん(写真提供 日本サッカー協会)

**2014年走り初め元日マラソン参加者募集**



◆日時 平成26年1月1日(水)

○開会式 午前9時30分

○スタート 午前10時

◆コース 市保健センター前をスタート・ゴールとする約3キロ

◆申し込み 当日、市保健センター前で行います。午前9時30分までお集まりください。

※その他  
○先着100人に記念品をプレゼントします。  
○このマラソンは、順位や記録を競うものではありませんので、計測は行いません。

○左側走行を原則とし、係員・信号機の指示に従い、歩道を走ってください。

問(公財)喜多方市体育協会(押切川公園体育館内) ☎(23)0771

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(23)2116